校　訓　「自立」「共生」「創造」
教育目標　自ら学び人とつながりともに未来を創る

三とせの月日

「西陵中学校便り」
第７号　令和８年９月３０日
ホームページはこちらから⇒

通知表は未来への道標～「自立･共生･創造」の歩みを振り返り、次なる一歩へ～

校長　駒　場　秀　剛

１０月９日(金)、お子さんを通じて前期の通知表をお渡しいたします。

中学校における通知表は、日々の学習や生活の成果であると同時に、これからの進路や生き方を自ら切り拓いていくための大切な「道標(みちしるべ)」です。ご家庭で通知表を開く際、ぜひお願いしたいことがございます。

それは、「結果の数字や評価」だけで判断するのではなく、本校の校訓である「自立・共生・創造」の視点から、お子さんの成長のプロセスを一緒に見つめてほしいということです。

思春期を生きる中学生は、周囲と自分を比べたり、思うような結果が出ずに不安を感じたりと、心の中が揺れ動く時期にあります。ぜひ、ご家庭では次の３つの視点を意識して、お子さんと温かい対話の時間を持っていただきますようお願いいたします。

１「自立」へのアプローチ：自分で振り返り、次を考える機会に

まずは「前期、よくがんばったね」と、毎日の登校や部活動などの努力をねぎらってください。その上で、大人が先に評価を下すのではなく、「自分ではどこが一番伸びたと思う?」「もっと伸ばせそうなところはどこかな?」と、お子さん自身の言葉で振り返らせてあげてください。自分で課題を見つけ、次への対策を考えることこそが「自立」の第一歩です。

２「共生」へのアプローチ：学校生活や他者との関わりを認める

通知表には、教科の成績だけでなく、係活動や委員会、行事、部活動での様子、そして「行動の記録」が記されています。他者と協力し、集団を支えるためにどんな役割を果たしてきたか。級友との関わりの中でどう成長したかという「共生」の姿勢を、ぜひたくさん褒めてあげてください。

３「創造」へのアプローチ：課題を「伸びしろ」と捉え、新しい工夫を生み出す

もし、思うような評価でなかった教科や、課題が見つかった部分があっても、決して感情的に叱ったり責めたりしないでください。それは失敗ではなく、後期の「伸びしろ」です。「どうすればもっと理解できるようになるか、勉強のやり方を一緒に工夫してみよう」と、新しい学びの形を「創造」していく前向きな声かけをお願いします。

通知表は、現在の学力を固定するものではなく、次のステップへ進むための励ましのツールです。ご家庭での「認められた」「話を聴いてもらえた」という安心感があるからこそ、生徒たちは「後期もがんばろう」と自ら前を向くことができます。

家庭でどのような話をしたか、あるいはどのような様子であったかなど、学校祭や二者面談の際に教えていただけたら幸いです。

今後も、学校とご家庭がしっかりと手を携えながら、生徒一人ひとりの豊かな成長を支えてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

＜必要に応じてお役立てください＞
「学校に行きづらさを感じたことのある中学生と保護者のみなさんへ中学校卒業後の進路ガイド」 ☞

ダンスの授業

7日（月）、14日（月）の2日間に渡り、札幌から Hizz Performance Style の小塚拓さんを講師に招き、1･2年生を対象に、体育でダンスの授業を行いました。生徒たちは専門家の身体の動きを真似ながら、楽しんで取り組んでいる様子でした。最後にはグループで発表を行いました。




ボール投げ教室

10日（木）、小中連携事業で本校体育教諭が稲穂小学校で乗り入れ授業「ボール投げ教室」を行いました。小学生は身体の使い方を考えながら投てきし、記録を伸ばしていました。



大学生によるトークセッション

18日（金）、本校学校運営協議会の主催で、大学生によるトークセッションを行いました。本校に来ていた教育実習生の他、地元の大学生2名を加えた3名によるトークセッションとなりました。グループトークでは、大学生と中学生が、学習への取り組み方をはじめ様々な話題で会話を弾ませていました。中学生にとっては将来や進路への関心が高まる貴重な機会となりました。




10月の SC(スクールカウンセラー)来校日

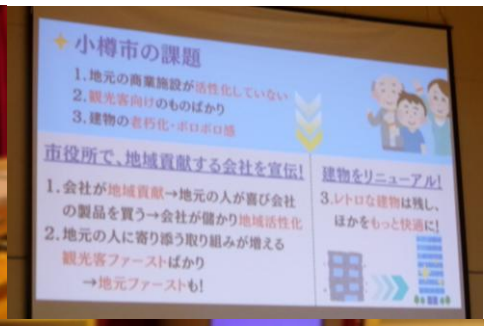
1（木）10:00～15:00

22（木）10:00～16:30

相談の申し込みについては、担任もしくは学校（教頭 23-4204）までご連絡ください。

ふるさと探究全校発表会

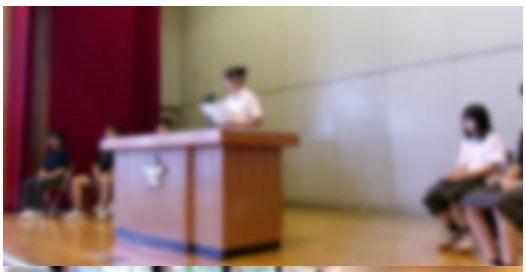
25日（金）、ふるさと探究全校交流会を行いました。各学年から代表を選出し、7つの班が発表しました。小樽市観光振興室から、日向雄斗さんと本郷深幸さん、小樽青年会議所から、笠田健太朗さんに参観いただき、ご助言をいただきました。今回の交流会で得た新たな気づきを今後の探究活動に生かし、主体的･協働的に課題解決に取り組む力を育んでいきます。



生徒会役員選挙

16日（水）、後期生徒会役員選挙を行いました。後期生徒会役員は、1･2年生で組織されます。タブレット端末に配信された公約を参照しながら立候補者の演説を聞き、投票を行いました。選挙を経て、新しい西陵中学校のリーダーたちが誕生しています。生徒会は、生徒全員が協力し合い、楽しく充実した学校生活を送ることを目的としています。より良い学校を目指し、様々な場面で主体的に活動していくことを期待しています。




令和８年９月３０日

保護者の皆様

小樽市立西陵中学校
校長　駒　場　秀　剛

月別の学習内容について（10月）

日頃より、本校の教育活動について、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、来月の各教科の学習予定についてお知らせします。望ましい学習習慣、家庭学習習慣及び学力の定着のために、ご家庭でもお子様への声掛け等、お子様へのご支援をお願いいたします。

	1年生	2年生	3年生
国語	5　筋道を立てて	5　論理を捉えて	5自らの考えを
社会	地理的分野 第2章　世界の諸地域	地理的分野 第3章日本の諸地域	公民的分野 第3章　現代の民主政治と社会
数学	3章　方程式 4章　比例と反比例	3章　1次関数 4章　平行と合同	4章　関数 5章　相似な図形
理科	身のまわりの物質 4章 物質の姿と状態変化 身のまわりの現象 1章 光の世界	生物のからだのつくりとはたらき 4章 刺激と反応 天気とその変化 1章 気象の観測	運動とエネルギー 2章 力のはたらき方 3章 エネルギーと仕事
音楽	合唱 箏曲の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう 箏の演奏	合唱 日本の郷土芸能や伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう 箏の演奏	合唱 日本に古くから伝わる尺八の音楽を味わおう 箏の演奏
美術	構成の美しさ	・メッセージを伝える　・心の中の世界	・ゲルニカ明日への願い　・形と色のコラボレーション
保体	〔実技〕 ・持久走　　・体つくり運動 ・柔道 〔保健〕 ・心身の発達と心の健康	〔実技〕 ・バスケットボール　　・柔道 ・持久走 〔保健〕 ・傷害の防止	〔実技〕 ・バスケットボール ・持久走 〔保健〕 ・健康と環境
技術家庭	＜技術＞ 製図のルールとかき方 ＜家庭＞ 日常食の調理と地域の食文化	＜技術＞ 生物育成の技術の最適化 エネルギー変換の技術 ＜家庭＞ 私たちの住生活	＜技術＞ 計測・制御プログラミング～センサを利用するプログラム作成 ＜家庭＞ 幼児の生活・絵本作り
英語	Pro.5　Pajama Day PU.2　持ち主をたずねよう Pro.6　The Way to School	Pro.4　Leave Only Footprints Power-Up③　レストランで食事をしよう Steps③　わかりやすい見出しをつけよう Pro.5　Work Experience	Pro.5　The Story of Chocolate Power-Up②　ポスターから情報を読み取ろう Steps④　ディスカッションで使う表現をおさえよう
道徳	よりよい学校生活、 集団生活の充実 真理の探究、創造 自然愛護 思いやり、感謝 全校道徳	真理の探究、創造 希望と勇気、克己と強い意志 思いやり、感謝 全校道徳	相互理解、寛容 真理の探究、創造 自然愛護 郷土の伝統と文化の尊重、 郷土を愛する態度 全校道徳